

MAN RAY and the WOMEN

2022.7.2 sat. — 9.25 sun.



眠る女(ソラリゼーション) Sleeping Woman, Solarization
1929年 ゼラチン・シルバー・プリント(後刷) 個人蔵
Courtesy Association Internationale Man Ray, Paris
©MAN RAY 2015 TRUST / ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2021 G2698

マン・レイと女性たち

開館時間=午前9時30分～午後6時

※ただし、観覧券の販売は午後5時30分まで

休館日=月曜日

7月18日(月・祝)、8月15日(月)、9月19日(月・祝)は開館
観覧料=一般1,500円(1,200円)、大学生・高校生1,000円(800円)、中学生以下無料

※()内は前売(一般のみ)・団体(20名以上)・リピーター割引料金(本展観覧券の半券提示で本展2回目は団体料金に割引)・あっちも割引料金(2022年度以降の新潟美術館の企画展観覧券提示で団体料金に割引)※会期中は、本展の観覧券で「コレクション展」もご覧いただけます ※障がい者手帳・療育手帳をお持ちの方は無料(受付でご提示下さい)

前売券=1,200円(一般のみ)

発売期間5月21日(土)～7月1日(金)

〈前売券取扱場所〉

ローソンチケット(Lコード:33170)、セブンチケット、新潟伊勢丹、新潟市美術館、新潟市新津美術館

主催=新潟市美術館/UX新潟テレビ21

後援=在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本 Ambassade de France/Institut français du Japon

特別協力=国際マン・レイ協会

Association Internationale Man Ray, Paris

協力=日本航空 Japan Airlines

企画協力=アートプランニングレイ Art Planning Rey Inc.

監修

巖谷國士 Kunio Iwaya

(シュルレアリスム研究、仏文学者、美術批評家、明治学院大学名誉教授)

マリオン・メイエ Marion Meyer

(20世紀美術研究、国際マン・レイ協会会長)

新潟市美術館
Niigata City Art Museum

MAN RAY and the WOMEN



1



2



3



4

- カメラをもつセルフポートレート(ソラリゼーション) | Self-portrait with Camera, Solarization | 1932-35年頃 | ゼラチン・シルバー・プリント(ヴァンテージ) | 個人蔵
 - アングルのヴァイオリン | Ingres' Violin | 1924年 | ゼラチン・シルバー・プリント(後刷) | 個人蔵
 - ココ・シャネル | Coco Chanel | 1935年 | ゼラチン・シルバー・プリント(後刷) | 個人蔵
 - ペシャージュ(桃・雲・風景) | Pêcheage | 1969 / 1972年 | 木製箱、人工の桃3個、綿、塗料 | 個人蔵
- Courtesy Association Internationale Man Ray, Paris. (1&4: Photo Marc Damage)
©MAN RAY 2015 TRUST / ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2021 G2698

20世紀を代表する芸術家で、ダダ・シュルレアリストでもあったマン・レイ (1890-1976)。絵画、彫刻、オブジェや映画といった幅広いジャンルにおいて、知性とユーモアにあふれる作品を残しましたが、とくに写真の分野で卓抜な才能を発揮します。その多彩な作品の周辺には、恋人から女性アーティスト、女優、モデル、社交界の貴婦人たちなど、才能豊かな女性たちの存在がありました。20世紀、めまぐるしく移り変わる激動の時代に、自分らしく自由に生きたミュージシャンたちと、マン・レイは対等に向きあい、その個性と美しさを作品としました。本展ではそうした女性たちの写真をはじめとする約260点の作品とともに、マン・レイの世界をめぐる。

《関連事業》

開幕記念講演会「マン・レイとシュルレアリストたち」

日時:7月3日(日) 午後2時~3時30分

講師:巖谷國士氏(本展監修者)

会場:新潟市美術館 2F 講堂

※要申し込み(先着80名)、聴講無料

※一回のご応募につき、2名まで応募可

申し込み方法:右記の二次元コードより必要事項を記入のうえ申し込み

受付期間:6月11日(土)午前10時~6月26日(日)午後6時

※講演会終了後にサイン会を予定しています(聴講者限定)

会期中、展覧会図録『マン・レイと女性たち』(平凡社刊)をミュージアムショップにて販売



担当学芸員によるスライドトーク

7月24日(日)、8月7日(日)、9月11日(日) 各日午後2時~(30分程度)

会場:新潟市美術館 2F 講堂 ※申し込み不要(先着80名)、聴講無料

ワークショップ「写真の技法を体験してみよう(仮)」

※要申し込み、参加費未定

※詳細が決まり次第、当館Webサイトにアップします

オーディオガイド 貸出料金:1台750円(税込)

本展監修者・巖谷國士による短編小説のように編まれたマン・レイの生涯を劇団唐組の名優・久保井研と藤井由紀が朗読する、目と耳とで楽しむスマホ型オーディオガイド

同 時 開 催

コレクション展Ⅱ「1.シュルレアリスムのひろがり/2.涼を愛でる」 7月15日(金)~10月23日(日)
○コレクション展ギャラリートーク 7月23日(土)、8月27日(土)、9月24日(土) 各日午後2時から(30分程度)
※直接常設展示室にお越しください ※当日の観覧券が必要となります

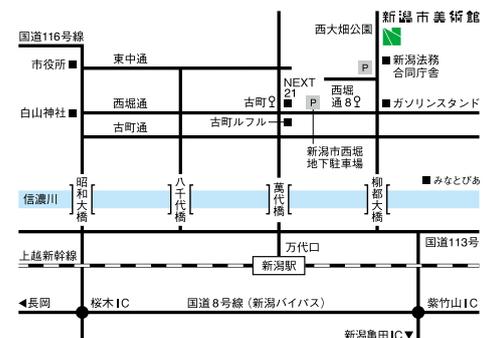
Lounge Nきままプログラム
館内1階のラウンジNで、いつでもだれでも無料でご参加いただける気軽な造形プログラムを提供しています
新潟市新潟美術館の展覧会 Tel.0250-25-1300
○山形美術館所蔵 長谷川コレクション展 5月28日(土)~7月18日(月・祝)
○田島征三 アートのぼうげん展 7月30日(土)~9月25日(日)

《交通のご案内》●バスで(新潟駅万代口バスターミナルから)[C6八千代橋線]乗車約16分→「西堀通八番町」バス停下車→徒歩5分(便数は多くありませんが美術館最寄りのバス停からのアクセスとなります) [B1萬代橋ライン(BRT)など]乗車約10分→「古町」バス停下車→徒歩12分(バス停から美術館まで約860m 最も便数が多いバス停からのアクセスとなります)

●タクシーで/新潟駅万代口から約10分

●自動車で/(無料駐車場最大46台)A:[高速道路]日本海東北自動車道、新潟亀田ICを降り、柳都大橋経由で約20分 B:[国道8号線(新潟バイパス)]紫竹山ICを降り、柳都大橋経由で約15分 ※当館駐車場は混雑するおそれがあります。なるべく公共交通機関をご利用ください。※「新潟市西堀地下駐車場」の駐車券のご提示で60分無料券をお渡しています。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から本展および関連事業の内容に変更が生じる場合があります。



新潟市美術館
Niigata City Art Museum